2008−2009年度

第2570地区
行田さくらロータリークラブ週報

国際ロータリー第2570地区ガバナーテーマ
「行動と感動」
ガバナー　真下　和男

夢をかたちに

李　東健会長

会長方針
足元を堀り起こそう

会　長　田邉　弘司
幹　事　高根沢　宏一
編　集　橋本　恭一
　　松岡　園男
　　田島　博夫
事務局　埼玉県行田市行田5-10
　　十万石スリーハートビル3F
電　話　048（564）3000番
例会日時　火曜日12:30〜13:30
例会場　アドバンテストクラブハウス
　　行田市大字埼8−1
電　話　048（555）2750番
URL http://www.tvg.ne.jp/s-rotary/
撮影：斉藤　恒会員（利根大堰）
印刷：マツオカ印刷株式会社

第1668回（2月10日）例会報告

＊点　　鐘　　田邉　弘司会長
＊ロータリーソング　　我らの生業
＊４つのテスト
＊会長報告　　田邉　弘司会長
＊幹事報告　　高根沢　宏一幹事
＊出席状況報告　　鈴木　敬一郎会員
＊ニコニコ報告　　飯島　千裕会員
＊委員会報告
　雑誌・広報委員会　古田　稔委員長
＊　本日の卓話
　ものつくり大学
　　建設技能工芸学科　教授
　　博士（農学）　　赤松　明氏
　　学務部　学生課
　　課長補佐　　東　隆俊氏
　　技能工芸学部
　　製造技能工芸学部４年　宇田川　達生氏

会長報告

会長　　田邉　弘司

２月７日、高根澤幹事の病気見舞いに行ってきました。胆管が詰まった部分の回復手術を行い、今週中に退院の見込みとのことです。

２月７日、青少年交換のオリエンテーションに出席してきました。派遣候補生の発表に続き、委員長及び鈴木パストガバナーからの講評がありました。学生の派遣先も具体的に決定する段階に来ているとのこと、担当の役員の皆様、大変ご苦労さまです。

幹事報告

副幹事　　島崎義春

高根沢幹事が、まだ入院中のため、今週も代理で、幹事報告をさせて頂きます。

２月１４日（土）に、地区の予定が重なっております、（第２回　地区ロータリー財団セミナー、第２回　クラブ奉仕管理運営部門セミナー、国際ロータリー第２５７０地区ライラデー）担当の方は、出席お願いします。１８日（水）は、IM 例会、熊谷さくらめいと、１３時、登録受付です、産文脇駐車場に１２時３０分、乗り合わせで行きます、大勢の参加をお願いします。２４日（火）は、アドバンにて、ガバナーエレクト、加藤玄静氏をお迎えしての例会です。その後、例会場を、和歌稲に移転します、協力できる方は、お願いします。

３月３日から、例会場が、和歌稲になります、注意して下さい、３月１２日（木）は、進修館高校にて、学習講演会、１７日（火）は、和歌稲にて、クラブ創立例会、夜間例会です、いずれも、年度計画書より、日時が変更になっています、注意して下さい。

出席報告

鈴木　敬一郎会員

会員数	出席対象者	出席	メーキャップ	出席率
39 名	38 名	25 名	1 名	66.67%

ニコニコ報告

田邉会長

ものつくり大学の皆様のご来訪を歓迎いたします
本日はよろしくお願いいたします

小沢誠邦会員

２月５日毎日新聞入選の川柳です「なつかしい友の訃報に老いを知る」

清水会員

ものつくり大学の先生はじめ　ご三人の来訪を歓迎します
「産学の交流すすむ春の例会」
「町づくり担う大学日のうらら」

松岡会員

ものつくり大学の皆さん来訪ご苦労様でです
「春の日や大学卓話きく例会」

古田会員

広報でまた　お世話になります

細井会員

ものつくり大学、赤松教授、東学生課長補佐、宇田川達生様皆様の卓話よろしくお願いいたします

松本健一会員

明日 CigarSyop マツモトの第１０回パイプ手巻たばこ　葉巻の講習会に参加の会員の方は１１時３０分にアドバンに集合をお願い致します　又本日朝自宅に泥棒が入りました　皆様お気をつけ下さい

橋本会員

ものつくり大学奨学金報告ありがとうございます
市制施行６０周年事業としてキタミソウ PR をしています　ものつくり大学の協力もお願い致します

斉藤会員

ものつくり大学の皆様本日ご来訪ありがとうございます　卓話よろしくお願い致します

同文

戸ヶ崎会員　横川会員　田中清二会員
小沢健一会員　矢澤会員　神田会員　新井会員
渡辺会員　島崎会員　宮原会員　阿部会員
鈴木会員　五十幡会員　飯島会員

委 員 会 報 告

雑誌･広報委員会
古田　稔委員長

ロータリーの友より

1. Ｐ 1
国際奉仕について
ＲＩ 会長(李　東建氏)が述べていること、大変格調の高い織見

2. Ｐ2
(手がない障害を乗り越えて) 感動した記事ですので、ご一読ください。

ガバナー月信より

1. Ｐ 4
来る　4月18日 (土) 19日 (日) 地区大会の式次第が紹介されています。

本 日 の 卓 話

ものつくり大学
交流委員会
細井保雄委員長

2002 年～03 年、会長を務めさせて頂いた時、ものつくり大学奨学金を創設することが出来ました。

寄附総額は、1021 万という大きな金額でございました。現在は、毎年 4 名の学生さんに 12 万円づつ支給しております。延べ 17 名の学生さんに支給することが出来ました。ものつくり大学との交流の中で、校庭にさくら植樹もさせていただきました。

ものつくり大学
建設技能工芸学科　教授
博士（農学）　　赤松　明氏

本日は，このような格式のある行田さくらロータリークラブの例会に出席させて頂きありがとうございます。私は，木材加工学と感性工学を専門としておりまして，ものつくり大学では，特に家具について設計から制作を担当しております。また，技能五輪国際大会及び技能五輪全国大会をお手伝いさせて頂いております関係から，大会に参加する若い選手（２２才以下）や本学の学生の真摯なものつくりへの取り組みをみておりますと，我国のものつくりへの情熱は決して忘れ去られてはいないと実感します。一方，我国が，技術立国として成り立つためには，高品質であり且つ高付加価値な製品を世界に送り出す必要があると思います。これらを開発し生産するのは，ものつくり大学を始めとする若い力がそれを担うと考えます。

つきましては，これらの若い力を育成し，ものつくりの大切さを醸成するには，社会のご理解とご協力ならびにご支援は欠かすことのできない必須条件と考えます。

開学以来，行田さくらロータリークラブの皆様方には，常に暖かいお心を頂戴しありがたいことと存じております。今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

ものつくり大学
学務部　学生課
課長補佐　　東　隆俊氏

昨年に引き続き、このようにすばらしい卓話の機会を頂き本当に有難う御座います。
本学も 8 年目を迎えいろいろな課題を解決しながら日々前進しております。
本年は米国を発端とする金融危機の影響を受けて日本経済は大きなダメージを被り、ものづくり国家の存続が危ぶまれています、そのような中 80%という就職率を確保しさらに教職員一丸となって 100%を目指し邁進しております。このような環境の中、さくらロータリー様からご支援頂いている「さくら奨学金」は学生にとって大変に有難く感謝申し上げると共に、そのご好意に感慨深い思いを致すところで御座います。さて「儲け」の字は「人+言+者」「人+諸」「信+者」に分解できます。「他人と言葉を交わす」「諸人と交流する」「その中で信じられる人をつくる」東大阪市の中小企業が開発した人工衛星「まいど 1 号」も宇宙航空研究開発機構、大学など様々な人と言葉を交わすことで生まれたそうです。又ダーウィンの進化論に「強い人間、賢い人間が生き残るのでは無く、日々変化をする人間こそが生き残る」とあります。自分を見つめながら日々変化できる人間はずっと素敵な存在でいられるそうです。
終わりに行田さくらロータリーの益々の発展と皆様のご健康とご活躍をご祈念し、お礼の言葉とさせて頂きます。本日は本当に有難う御座いました。

ものつくり大学　　技能工芸学部
製造技能工芸学科　　4年　菅谷研究室
宇田川達生

このたびは、さくら奨学金を頂けることとなり大変光栄です。昨年度に引き続き、２年間連続でさくら奨学金を頂けるとは思ってもいなかったので、驚くと同時にとても嬉しく感じております。

私の近況といたしまして、来春には日本無線株式会社に入社予定です。現在は、大学卒業と入社に向けての最終段階であるともいえる、卒業研究の論文執筆をしております。

奨学金の使い道についてですが、昨年度に頂いた奨学金につきましては、教科書と新しいパソコンの購入代金として使わせていただきました。このパソコンは、就職活動の情報収集や、卒業研究における調べ物、データの解析、論文の執筆など、大変役に立ちました。また、今年度に頂いた奨学金につきましては、来春から社会人になるにあたりまして、新しいスーツの購入代金にしたいと考えております。

最後になりますが、私は皆様方から２年間もさくら奨学金を頂けたことをとても誇りに感じております。この気持ちを、社会人生活を送る上での原動力にすることをここに誓い、御礼の言葉に代えさせていただきたいと思います。本当にありがとうございました。